



い〜ねだより

2025年3月6日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い〜ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切に、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

3月のテーマ

『小さな春を見つけよう』

『手』

少しずつ寒さが和らぎ、春の訪れを感じる今日この頃。今年度も残りわずかの3月です。

3月になると節目の習慣で、子どもたちの成長を振り返ることが多くありますね。園でも「大きくなったなあ」と思う場面があちらこちらで見られています。

2歳のH君、ひとしきり遊んだ後に「おもちゃのお片付けをしよう」と声を掛けると進んでやってきてくれました。最初はおもちゃを箱に入れるのもポイっと投げて入れましたが、大人が「そーっと」と言いながら入れているのを見たら、自分も！とマネっこをして「そーっと」と楽しそうに入れ始めました。次々に線路のおもちゃを入れていき、最後の1個。

入れる時にボンと投げてしまったら「あっ！」と自分で気づきもう一度そーっとやり直しました。

まだまだお片付けしたい気持ちのH君。次は車たちをそっと箱に入れながらきれいに駐車していきます。様々な形、大きさの車ですが、大好きなパズルを楽しむように工夫しながら夢中で入れていました。

お片付けも遊びに変えてしまう、楽しみに変えていく力が素敵でした。

そして、1年程前の1歳の頃におもちゃをポイポイ投げていた姿が思い出され、力加減が出来るようになってきていることに成長を感じ、「大きくなったなあ」とじーんと心が熱くなりました。他の子どもたちもこの1年でそれぞれエピソードがあり、ここには書ききれないほどです。



子どもたちを大きく成長させているものは何でしょう。

それは、春のダンゴムシや秋に出会ったバッタかもしれないし、夏のじりじりした日差しや冬の強い風だったかもしれません。ご近所の声掛けてくれる方や、お隣のおばあちゃんの「かわいいねえ！」という無条件の愛、お家の方の大きな愛、取り巻いている環境全てが子どもたちを育ててくれているのでしょう。

そして、子どもたち自身の大きくなりたいという気持ちも！

この小さな小さなかわいい手が、10年後20年後どんな手になっていくのかな。

いろいろなものに出会いながら、味のあるたくましい手になっていくことを願っています。

今年度も大変お世話になりました。い〜ね保育園を支えてくださっている皆さんに職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。